

サイヴァクス

模擬実験研究を受託

ナノ新材料の設計や評価

知的財産戦略などを手がけるSCIVAX(サイヴァクス、東京・中央)

前野拓道社長はナノテクノロジー(超微細技術)関連のシミュレーション(模擬実験)研究の受託業務に乗り出す。ナノテクノロジーに詳しい東北大の川添

良幸教授らと共同で企業から新材料の設計・解析などの業務を請け負う。今月中旬にも受託を始め、一件数百万〜数千円で応じる。コンピュータを使って新しいナノ材料を設計したり、性能を評価したりする。優れた新材料を開発できた場合、特許申請など知的財産に関するコンサルティング業務も請け負う。バ

研究も対象とする。東北大の川添教授は新材料をコンピュータで設計・解析する研究で定評があり、インドの研究者ともつながりが深い。受託業務では数値や情報技術(IT)に詳しいインド人研究者も加わる。サイヴァクスは今年二月に設立。前野社長は三井物産のナノテク事業部長を務めていた。